

# 中学校における学級づくりと社会科の授業<sup>†</sup>

## —へき地極少数人数学級における公民的分野の学習を通して—

中山 岳彦\*・溜池 善裕\*\*  
日光市立湯西川中学校教諭\*  
宇都宮大学教育学部\*\*

へき地の中学3年生の学級を社会科の学習指導を通して、生徒と共に、お互いの自由が尊重され民主的な社会へしていこうとした記録である。

キーワード：へき地，中学校社会科，公民的分野，民主的な社会，お互いの自由の尊重

### 1. 学級と生徒の実態について

本校は、日光市の西北部、旧栗山村湯西川温泉にある全校生徒9名の極小規模の学校である。2年生までの担任の異動に伴い、3年の4月から学級担任となった。本学級は、男子2名女子3名全員で5名で構成されている。なお、本校は小中併設校であるため、5年生から社会科の教科担任として関わってきた。

5人は、勉強に一生懸命に取り組み、特に英語が得意。天真爛漫で、一学期学級委員長として、学活の司会をこなし、今の共同学習のスタイルを築くとても明るいY子。なお、4月から埼玉県の実家に一人で転居し高校に通う予定。生徒会長で頑張り屋で学級のお姉さんの存在のL子。彼女はゲームクリエイターになりたい夢を持つ。バドミントン部長で努力家のT男、平成27年9月の関東東北豪雨による土砂災害では、日光市西川地区の復旧活動に大人と一緒に取り組んだ。プロのバドミントンの選手になりたい夢を持つ。おしゃれや美容への興味が強くお嬢とよばれるK子。最後の学年をこの学級のみんなと一緒にやりたいという気持ちが強い。勉強より

もマンガを描くことやロックミュージックを聴くことが好きなR男。彼は、物事をよく見て深く考えたり、機転を利かせることができる。将来はバンドをやりプロデビューしたいと本気で考えている。

### 2. 学級づくりで大切にしたこと

4月以来生徒たちに言い続けてきたことは「学級は、みんなのものだから、なんでもみんなで話し合ってみなで決めてください。みんなのためになるとみんなが思うのならば、なんでも自由にやっています。ただし、そのことの結果はいいことも悪いことも、みんな自分たちで引き受けなければならないです。もちろん私も、学級担任としてみんなにやらせた以上は責任をひきうけます。それから、人のできないこと、だめなことを責めるのではなく、みんなで助け合い、補い合ってほしい。友達の良いところをたくさん見つけてください。もちろん自分の良いところもたくさん見つけて、自分を伸ばしてください。そして希望をたくさんもてる良い未来をつくっていきましょう。」ということである。

正論を主張して、友達のだめなところを指摘する雰囲気強く感じたので、許し合える、カバーし合える人になってほしいと考えた。また、社会科教師として、学級が1つの理想の社会となるよう、自由な（＝平和で民主的で互いの人権が尊重された）学級づくりに務めたいと思った。世の中のことに関心を持ち、弱者の立場でものごとを考え、自由を愛する人になって欲しいと願っている。

### 3. 今までの学習の経過

民主的な学級にするのに、生徒主体の授業という

<sup>†</sup> Takehiko NAKAYAMA\* and Yoshihiro TAMEIKE\*\*: Consideration about the Class-making through Field of Civics in Junior High School (Small Class in Remote Place)

Keywords: Civics, Class-making, Small Class in Remote Place

\* Yunishikawa Junior High School

\*\* School of Education, Utsunomiya University (tameike@cc.utsunomiya-u.ac.jp)

ことは欠かせないと考え、まず生徒が授業を進めることを実感してもらおうと、5月19日の学級活動で、学級委員長のY子に司会を担当してもらい「自分の行きたい高校について調べたことを発表して考えよう」という授業を実施した。それまでにそれぞれが調べた内容を発表したのだが、この授業で、生徒それぞれの進路希望について、はじめて公にしたこと、その進路を実現するために自分がすることと、友達のためにできることを考えられたこと、さらに教師の予期せぬ展開であったのだが、保育園から12年続いたこの学級ももう最後なので、何か思い出に残ることをやりたいということになった。このときは、2年生の文化祭で実現できなかったバンド演奏か、学級の映画を作ることの2つが出ていた。また、6月の修学旅行を思いでの残るものにしたいということにもつながっていった。この授業で、今まで隠れていた友達の良さや凄さに、少しずつだがお互いに気づくことができたこと、またお互いの意見を尊重して話し合っていくことの大切さを意識できたようである。

そして、6月21日に修学旅行のまとめとして、事前に調べたことと、旅行でみてきたことを地域づくりにどのように生かしていくのが良いのかについて話し合う学習を行った。この授業では、総合的な学習の係であるR男に司会を任せた。2年生までは、忘れ物や友達とのトラブルが目立ち、授業中も積極的にみんなをまとめるようなことはあまり見られなかったR男であるが、このとき全員の意見をうまく引き出しまとめることができた。この経験は学級全員にとって大きな出来事であった。

2学期になり、ようやく社会科公民的分野の学習も本格化し「現代社会について考えよう」という単元に再構成して、現代社会の特質、基本的人権の歩み、民主主義、日本国憲法、政治の仕組み等の学習に入っていった。授業の形態は教科書、資料集、図書館の資料、インターネット、新聞等で一人ひとりが調べる一人学習と、調べたことを発表しあい疑問を出し合い解決していくという共同学習でまとめるというスタイルにした。合わせて、運動会の応援合戦のダンスの内容を決めたり、文化祭の学級の演目を決めて練習をするということがあった。これは、様々な意見が出るのが予想されていたので、まさに民主主義の実践の場であり、ぜひ話し合い自分たちで決め、達成感を味わう場にしたいと思っていた。

#### 4. 本時について

##### (1) 授業の構想

運動会の応援合戦は、紅白それぞれの応援を小1から中3までの全員で行い、毎年の中3がどんな内容にするのかを考えて、練習して本番に臨む。数年前までは生徒の人数も多かったのですが、生徒に任せていたのだが、最近は、生徒の人数も減り、負担軽減という名目で教師主導が多くなってきた。しかし今年は、3年生にまかせるから好きにやっていたこと、但しその結果についてはみんなで責任を持つことと、中3全員が納得して決めるようにしてほしいと話した。生徒は夏休みを使って十分話し合い、時間はかかったが彼ららしいものを創り上げることができた。

「運動会は、みんなで夏休みにダンスなどを決めて忙しかったが、先生に任せないで自分たちでできた。」(K子)「ダンスを考えるのが大変だったけれど、最終的に成功できてよかった。中3でたくさん話し合ったし、1,2年生も小学生もみんな協力してくれて感動した。」(Y子)「ダンスの時に、ボンボンが1つ無いって気づいて、とっさにGK君(中1)にあげたことが印象に残っている」(K子)などと、ノートに書いている。

文化祭でのクラスの出し物も、みんなで自由に決めてやっていたよ、全部自分たちでやっていたのが良いけれど、困ったことがあったら相談してほしいと話した。また実行委員会の担当にも中山が入れたので、主担当の先生に相談して、中3になるべくまかせてやらせてほしいと頼んだところ快く承知してくれた。

「文化祭、バンドができてよかった。うまくいったかわからないが、思い出に残った」(L子)「中2のときバンドをやりたいって言ったが、時間がなくてできなかった。3年生でできて、大変だったけど本番をむかえられてうれしかった。」(Y子)「バンドをやることになって、歌のことやら何やらバラバラだったけど、みんなでひたすら練習して、協力してできて完璧だと僕は思います、この学級のみんなでやらなかったら、泥沼だったと思う。この組の良さが身にしみた。」(R男)

自分たちで自由にやることのメリットは、他のことにも及ぶと言えるのが、次のK子の作文であるが、彼女は山登りが嫌いであるが、トレッキングで学校の前山に登り5キロくらい歩いたことを振り返って「2年ぶりのトレッキングで水の郷まで行って、み

んなで楽しんで協力して友達ってすごいなと思ったのが印象に残っている。」参加自体も強制しなかったが、参加し、自分たちで目標や楽しむための心得を話し合い、励まし合って登っていたからかなあと思う。他にも「今年は山全部登れたのが、疲れたけどよかった」(Y子)「長い距離を歩いて怖かったけど、みんなと助け合いながら山登りができてよかった」(R男)など一年生の時の反省では2度と行きたくないと言った生徒たちの感想である。さらにこの子たちは、後で、日光マウンテンランニングの企画者の話を聞いて、トレイルランニングもやってみたいと言い出すのである。

生徒に任せて自由にやらせると、好き勝手にやりたい放題やるのではなく、やる人みんなが納得できて、みている人にも「いいね」と納得してもらえるよりよいものを創ろうと努力してくれた。そして満足して、しかも問題点を見つけて、次につなげることができている。さらにそれを、公民で学習したと結びつけて、将来にわたって、現代の様々な課題(少子高齢化とか、グローバル化の問題、過疎と過密の問題)を同じように解決して行ってほしい。基本的人権が尊重される、平和で民主的な社会を創る人になってほしい、私たちのよりよい社会をつくるということとは、2学期運動会の応援を考え実行したことやにれの木祭でやったことだということにこの授業を通してははっきり気づいてほしいと思っていた。

## (2) 授業中

私立高校の出願も終わって、県立高校の特色選抜の希望も出そろった、終業式間近の12月20日に授業を実施した。生徒たちの体調は万全でないというのが、私の印象であった。特にK子は、4月から一家で埼玉県に転居し、埼玉県の高校を受験することが決まっている。さらにここ2週間ばかり後輩とのちょっとしたトラブルがあり、授業の前日にも涙していた。その様子をY子は心配してK子の話をよく聞いていた。R男も、K子のトラブルの相手である1年生と話をしていた。またL子は、夏休み以来勉強が手につかず、実力テストの点数が伸び悩んでいた。L子も前日の放課後「実は先生…」と勉強が手につかない理由を話してくれた。そんなこともあったので、果たして授業中集中して取り組んでくれるかの心配もあった。

まず今回は司会を社会系のT男に担当してもらった。T男は以前から、共同学習のときに司会をやり

たいと話していたし、最近自信を大好きだった部活動ができないことや、力を入れていた数学の点数が伸びないこともあって自信をなくしかけていた彼に、ここで自信を持ち直してもらいたいという思いがあった。

2T男で「今日は政治参加について自分のことからみんな考えて行きたい」と言っているが、これは最初「今まで学習したことと自分の生活をどうつなげるか考える」とするつもりであったが、司会のT男と事前に話したときに「政治参加」とした方が分かりやすいのではないかということになり、急遽変えた。5Y子は「政治参加」としているが、L子やR男、K子には最初の方が良かったかなと、私自身に迷いが出てしまった。R男は朝から腹痛も訴えていたし、本時のめあてをなかなか立てることが出来なかった。(9R男)しかし子どもたちはそんななかでも真剣に考えようとしている。(12Y子、13K子、14T男など)特に前日まで、後輩との人間関係に悩み、本時の予習にまで手が回らないだろうと思っていたが、作文を書いてきただけでなく、きちんと自分の中で折り合いをつけて、しっかり支えてくれた友達に答えるべく、この経験から「世界平和」を考えていた。(13K子)

司会を引き受けたT男も、私に迷いがあることや、みんなが今一つ乗れていないことを何とかしたいと、以前の租税教室のことを発言したり(14T男)少しあとの方であるが、R男を気づかうのである。(55T男)

雰囲気が大きく変わるのを授業中に実感したのは、21K子を受けての、23Y子の「マザーテレサは、いっぱいいるのか?」という発言からである。挙手をしての発言ではないが、R男が特に、Y子のために歴史上の人物は複数いるが、歴史上の人物の1人であるマザーテレサは1人であるということを説明している。これによってR男は何とか授業に積極的に参加するようになる。Y子は、こんなことを聞いたら恥ずかしいかもしれないなどということは全く無く、分からないことはどんどん聞ける。それによってみんなの理解が確かなものになるという効果がある。しかし授業の後に一番勉強しているのはY子であり、テストの成績が一番良いのもY子である。

30L子の発言から、さらに話は進む、ゲームクリエイターになりたいL子は、関心の高いVRの話を出すのだが、これを受けてR男は、このことをみんな

なにわかってもらおうと努力するのだ。(39R男, 43R男, 53R男) もう一つR男がここでL子を助ける発言をしている背景には、小学生のころは、何か困ったこと(例えば忘れ物をしたとき見せてもらう、数学の問題を教えてもらうなど)があるとL子に助けられていたのだが、休み時間などL子をからかい泣かせてしまうことがあり、それを最近とても悔いているということがあった。またL子の母親は東南アジア国籍の方で、L子が、トランプ大統領の排他的な考え方を心配している事、昨日偶然私が、L子の悩みを聞いているところに出くわし、どうやらL子が困っているらしいということに薄々気づいていたということがある。これは、58L子で、彼女が「異文化理解、国際交流」に話を進めようとしたときに、59R男は、話を世界から湯西川地域に戻している。これは、R男が「L子、何もとっても悩んでいることをみんなの(お客さんがいる)前で出さなくて良いよ」という彼なりの優しさの表れなのではないかと考えてしまうのである。

そして、30L子を引き出しているのは、29Y子の質問なのである。彼女は、その後余り発言せず、聞き役に徹するのだが、重要な局面を創り出している。

最後に、R男は、自分たちでやってきたことや、自分の夢と公民で学習したことをつなげる発言をして、授業をまとめていると言える。(65R男, 68R男, 75R男)

この授業は、授業記録を読んでも、教師に迷いがあったり、出が多いという決してうまく行ったものではないのだが、生徒たちは、先にあげた箇所からわかるように、みんなで学習しよう、お互いを支え合おうしているのである。

##### 5. 授業をやってわかったこと

授業記録を取り、改めて読み直しわかったことは、子どもに目を開かされたということである。生徒たちの持つ力って本当にすごいな、それに気づけなかった自分は、なんて表面しか見ていなかったのかということを感じたことだ。

授業までの単元を一言であらわすと「私たちと民主政治」ということで、中学校3年生の社会科公民的分野で学習してきたこと(現代社会の特質、人権思想の歩み、日本国憲法、日本の政治)のまとめの時間として、みんなで話しあい、学習したことと自分たちの生活を関連付けて考えるとどんなことがわかるのかということである。生徒たちに、今年の4

月以来学級担任として言い続けてきたことは「自分たちのことは自分たちで話し合っ決めて」ということで、それを学級経営の柱にしてきた。だから運動会や文化祭でやることについて、みんなでことん話し合った経験を、公民で学習してきたこととつなげて「ああ!あれは、本当の民主主義の実現だったんだ、数の力を頼んで強行採決するなんてことをやっても何にもならないし、少数意見を尊重することが、実は多数派の基本的な人権を守ることにもつながるんだ!」という事に気づいて欲しかった、そこまできれば生徒たちは深く学んだといえるだろうなと思っていた。「確かに言っていることはわかるけれど、なんか政治ってうざいし、そんな目くじら立てても仕方ないよね。シリアだから自分には遠くのことだし」という昨今の風潮を打ち破る大人になって欲しい、それには、学習した事(1つの理想)と現実をつなげる目を持つことから始まると思うのだ。

先ほども述べたが、授業中、ずっと感じていたことは「今日はみんなあんまり調子が良くないな、でも一生懸命考えてくれているな、どうやって学習したことと生活を具体的に考えさせようかな、『政治参加』としたことでかえってわかりにくくなったかな」ということだった。終了後授業記録を起こしてわかったことは、生徒たちは、授業中私が受けていた印象よりもずっと考えているなということだった。でも具体的に自分たちが4月以来様々な行事に学級全員で話し合い参加してきた経験と、公民の学習内容を具体的につなげる発言も、ノートへの記述もなかったので、この授業はダメだった、その理由は、学習のテーマを「自分の生活と公民の学習内容がどうつながるか」から「政治参加について今までの学習内容から考えよう」としたためだろう、さらにもっと生徒に任せていい所で、教師が出てしまったことだろうと考えていた。そんなわけで、授業終了後には、生徒たちは深く考えていなかったのだ。しかし、ビデオから授業記録を起こしてみると、それなりに全員が参加して考えていることがわかった。

さらに学級と生徒の実態、特にへき地・極少数学級という環境を踏まえてそれまでの生徒の言動から「生徒が深く考えるとはどういうことか」という視点で、1つ1つの生徒の発言についての背景や生徒同士の関係について見直し、考えてみると、新た

に見えてきたことがあった。この授業の前の日まで生徒たちは、下級生や家族との人間関係に悩み、傷つき涙する姿があって、それを受け止めたり、何とか力になろうとする様子が見られた。それぞれの生徒が迫りくる受験と、4月からの新しい生活への期待と不安に悩んでいる様子で、当日体調不良を訴える生徒もいたのに、授業には真剣に取り組み、友達一人ひとりの意見を受けて、考え、支え合っている姿だった。一見関係ないように思える発言にも、よくよく発言同士の関係を考えてみると、友達を見つめるあたたかいまなざしと、深い意味があった。生徒たちは、確かに表面的な言葉では言っていないけれど、民主主義の大切さ、人権を尊重するってどういうことか、そのためにどうすべきなのかを自分たちの経験をもとに考えていた。そしてお互いわかっていることにも気づいていたようであった。結局一番わかっていたいなかったのは、教師である私だけだった。生徒たちは凄いなということに改めて気づくことができた。この原稿を書いている今、5人は元気に卒業して、さらに全員見事に志望校に合格し、それぞれの場所へ旅立っていった。彼らが大切にしていた5人のつながりを湯西川で過ごした最後の一年間で、少しだけ強固なものにする手助けができたのかなと思う。しかし、それよりも、この5人の生徒から私が教えてもらったものの方が多い。大人の目には、関係ないようなこと、例えばVRについての理解が、この授業の理解を深めていると言えるが、彼らがVRを彼らの言葉で理解したのは、ゲームを通してであるし、文化祭の学級の出し物のバンド演奏も、彼らがはやりのロックミュージックを聴いたり、ロックフェスに行って、生の音楽に触れたことからこそできたことである。そして彼らは、バンド演奏を実現するために粘り強く話し合い、練習をして達成感を味わうことができた。さらに、それらの経験と、公民の教科書にある、民主主義や基本的人権、政治ということをつなげて考えることができていたのである。

最後に、5人のかけがえのない生徒であるY子さん、L子さん、T男くん、K子さん、R男くん、そしてやりたいようにやらせてくれた湯西川中学校の羽瀬廣校長先生に心より感謝申し上げます。

※本稿は中山がすべて執筆し溜池が形式等を揃えて作成した。(溜池善裕 記)

(付 指導案・授業記録)

## 社会科学習指導案

### 1単元名：私たちと民主政治

2単元の目標：(1) 歴史的分野と地理的分野で学習したことをもとに、現代社会の様々な問題や日本の政治に関心をもつ(関心・意欲)(2) 現代社会はどんな特色があり、どんな問題が起きているのか、そして自分なりにそれらの問題をとらえ、幸せな未来をつくっていくためにはどう政治にかかわっていけばいいのか考え、文章で表現することができる(社会的思考・表現)(3) 現代社会の問題や政治に関する新聞記事を有効に活用することができる(資料活用)(4) 現代社会の特質や問題、日本の政治のしくみについて知る(知識・理解)

3単元の指導計画：第1次・現代社会について考えよう(12時間)。第2次・民主主義と日本国憲法について考えよう(12時間)。第3次・日本の政治について考えよう(13時間)。第4次・私たちの未来をどうつくっていけばいいのだろう(5時間)5/5(本時)

4単元について：2学期になって、ようやく公民的分野に入ることができた。生徒が学習を進めるうえで教科書をよりどころにしているのも、教科書の最初の単元である「私たちと現代社会」と「私たちと民主政治」を一緒にして、長い時間をかけて学習に取り組めるように考えた。第1次として、新聞記事や教科書、資料集などから、現代社会の特色と問題点を見出し、地域社会を切り口にして、社会的存在としての人間について考えた。次に、民主主義とは何かを考え、民主主義ということがとても大切なことで、そのために日本国憲法があることをおさえ、特に憲法を読みながら、基本的人権について考えた。ここでは、日本国憲法の読みについては視写して、それぞれがどんなことか詳しく考えてみた。そして、第3次として、国会、内閣、裁判所のそれぞれの役割、しくみを調べ、三権分立について考えて、地方政治について学習した。そのうえで、第4次として、第1次から第3次までもう一度ふりかえり、学習したことと自分たちの現実との接点を見つけさせるために、社会科の時間として、今までの行事や他教科の学習、自分の現在の悩みや将来の希望をみつめる時間をとって、最後のまとめとして本時の「私たちの未来をどうつくっていけばいいのだろう」を設定した。

5 本次の構想：(1) 本次の展開 (1/5 現代社会の特質や問題点は何だろう) (2/5 人権と日本国憲法で大事だと思う所は何だろう) (3/5 日本の政治をまとめよう) (4/5 実力テスト, 学級生活など自分のことを振り返ってみよう) (5/5 私たちと民主政治で学習したことと自分の生活をどう関連させればいいのか) (2) 本時の授業への思い：この授業を通して, 社会科の学習は, 教科書の中にあるのではなく, 自分たちの現実の生活とつながっていることを実感させたいと考えている。そして, 公民で学習していることは, 将来役に立つということだけではなく, 現在の生活をよりよくするうえでも大切な指針を与えてくれることに気づかせたい。それらのことは一人で考えるのは難しいことでもあるので, 自分の考えや疑問点, 困っていることをみんなに投げかけること, 友達の困っていることを受け止めて一緒に考えることで, 自分も友達も得るものがあるという, 解決の糸口が見いだせるようにさせたい。(本時案略)

#### 授業記録

平成28年12月20日(火)第3校時・社会

日光市立湯西川中学校・3年1組(男子2, 女子3)

中山岳彦

1T じゃあはじめましょうか(チャイム)(起立, 礼。ちょっとまって。礼, お願いします)じゃあさ, あの今日, お客様いらっしゃってるけど, 別に気にしないで大丈夫だから(大丈夫です)最後, まとめの所ですね。T男くんお願いします。2T男はい, はいえーと今日は政治参加について自分のこと(夢や悩み, 今まで学校でやったこと)からみんなで考えていきたいと思います。中山Tお願いします。3Tはい, じゃあさ, 昨日までちょっといろいろやって来ましたけど, あの政治参加ってということだと考えやすいって言う風に思ったんですが, あの現代社会の特質のところからさ, ずっとやってきたよね。それから自分のことってというのは, 自分の悩みとか夢とか学校でやったことってということなんかありました。えーそれをじゃあどうやってむすびつけるかなって言うことがさ, やっぱりなかなか難しいとは思ったんですが, それを最後に考えてもらいたくなって言う風に思います。じゃあ, そんなことなんで, 今日の勉強をやってどんなことがわかったらいいかなって言うことをさ, めあてにしたいなって思

います。だから具体的に自分が何をやるかっていうことをこのあとめあてを作ってもらいたと思います。大丈夫でしょうか, 作れそう?大丈夫?じゃあそういうことでT男くんお願いします。4T男はい, 今日の目当てを考えてください。(Tが机間巡視)【5分】はい, じゃあ最初に発表してくれる人(Y子拳手)Y子さん。5Y子はい, えーと自分の考えたことが政治参加にどのように結びつか知ることです。(Y子ちゃん, どんどんさしていいよ)L子さん。6L子はい, はい私は, みんなの意見を聞いてこれから自分たちがどうしていくべきか考えることです。R男君(R男 だめの合図 Y子 それを伝える)じゃあT男くん。7T男はい はいえーとじゃあみんなの悩みを聞いて解決していけたらいいと思います。K子ちゃん。8K子はい, はいうーんとこの世界がよい社会になるようにみんなで考えるです。R男君。9R男わかんないです。(T:わかんない, じゃあどうしよう?李:どこがわかんないの?)なんて言えればいいか。(瑠:どうしたらいいか?自分がしたいこととかだよ)あんまり…, うーん, まだわかんないです。10T男じゃあいいですか?(T:うんうん)えーと次に昨日宿題に出ていた作文を言ってもらいます。最初に発表してくれる人。11Tちょっと待って, ちょっとまってR男君さあ, みんなの聴いてさ, このあと何やるか考えてくださいね。12Y子はい, いい?私はこの学校をよくするために人の気持ちを考えて行動することが大切だと思います。そしてみんなが楽しくなればいい学校になると思います。というのと, あと, この世界で大切なのは一人ひとりの人権だと思います。人権を大切にすれば戦争がなくなると思います。だから人権は大切です。(T:じゃあまただれかさして)K子さん。13K子はい, んと, 私はこの世界が平和になるにはまず, みんな平等で自由そして世界中の人々が仲良くなればいいと思います。そのことを実現するためには, まず, 自分の身の回りにいる人と仲よくすれば, 世界中の人々と仲よくなれると思います。でも毎日仲良くいれるわけではありません。けんかしたりむかついたりするかもしれません。そのときは謝っていつまでも仲良くいられるような人になれるとよいと思います。そのような世界はみんなの笑顔, 元気が必要だとおもいます。平和な世の中を私たちが作る番がきたので, よい世の中を作っていきたいです。T男くん。【10分】14T男はい, ぼくが公民で学習

したことで印象に残ったことが、税金がある理由が驚きました。税金は悪いイメージがあったけど、税金があることで、学校にも入れているし、通報したときにすぐに救急車が来てくれます。学級があるのは、役割が一人ひとりにあることで、社会に出たとき、自分から役割を見つけないことができるのかなと思います。行事で一番印象に残っているのは、にれの木祭のことで、バンドをやって難しい曲とか完成させられたことがすごいなと思いました。今の悩みは、試験が近いので心配です。希望はプロのパドミントン選手になることです。L子さん。15L子はい、私は公民を勉強して行って、自分たちの生活が法によって守られていると思いました。平和主義によって戦う必要がないからです。その次に私が学級がよりよい社会になるにはやっぱり話し合いだと思います。一人ひとりの意見が、選挙、まあわかるべきだと思ったからです。で、今、不安なことは自分の将来の夢が叶うか心配なことです、なぜかというトランプさんが大統領になって、これから世界がどうかわるか分からないからです、もし戦争に参加することになったら、私の夢は戦争に、悪いことに悪いことのために使われちゃうから心配です。終わり、R男君、君の番だよ（待つて）。16R男えーと思ったのは、一人の力で世界をまあなんていうのかなあ、仲良くするとかそういうのは無理だと思うから僕は2学期にやってきた、えー色々な行事とか公民で学んだことを生かして変えていきたいと思いました。そのために努力したいです。17Tじゃあどうだろうね、きくこととかあったら聞いてみて。18L子はい、K子さんに質問です。その平和な世界を私たちが作る番って言っているんですけど、どうやって作ってほしいと思いますか？19K子はい、どうやって作るか？えーと、まあなんか、あの歴史的人物みたいな人たちがたくさん戦争をやめたりとかしてるじゃないですか、だからそういう人ができるなら多分私たちもできるので、そんな感じです。そう、うん、何で？、うん。はい（T:まぶしいか？はい）。20L子えーと例えば、歴史的人物って言ったじゃないですか？だれですか？21K子マザーテレサ（わはは うーん）アウン・サン・スー・チー（まだ生きてるんじゃないの？まだ生きてる。マザーテレサって歴史的人物だったの？うん、そうだよ。一人しかいないの？いっぱいいるよ。えっ？いっぱいいるからね。いっぱいいるって？いっぱいいるの、マ

ザーテレサとかアウン・サン・スー・チーとか）。22TY子さん何かあるんだったら。23Y子えっ、いっぱい、一人の人がいっぱいいる？（えっ）何、マザーテレサ？（違うよ 歴史的人物は一人だと思ったの？）うん（いっぱいいる マザーテレサの中に歴史的人物？何言ってんだおまえ、わかんないは）えっ、マザーテレサってそのいっぱいいる全員が歴史的人物なの？（うん、マザーテレサは一人だよ）一人なの？えっ、さっき誰かいっぱいいるって言わなかった？（ちがうよ歴史的人物はいっぱいいる）そういうこと！（こわいね、マザーテレサがいっぱいいいたら、でも良い世界になりそう）（アイアムア マザーテレサ、私が本物よ、私はファザーテレサ）。24Tじゃあそのことはいいかなあ、他にどうだろうねえ。25T男はい、R男君に質問。えーと一人の力で世界を仲良くさせるのは無理って、行事や公民でやったことって具体的に何ですか？26R男フッフ。あんま考えてないです（考えてよ）即興で書いたの以上。27T男じゃあ変えていけない？28R男うん、いけないな（じゃあ、うちらはそれぞれすればいいの？）まああとで教科書みていろいろ考える（今やったらいいじゃん）無理、死にそう、腹痛い、腹痛いと地獄だよ（じゃあ）。29Y子はい、L子さんに質問です。戦争に使われる、あれ使われるかも知れないってどういうふうに使われるんですか？30L子私だったら、私が考えた1つのあれだよ、その、今、VRってあるじゃん（ああ、あるね）眼鏡つけて、ワってやるやつ（ああ、おれでるぞ）例えばそのVRとかで戦争シュミレーションみたいな訓練させられたら、あんまそういうことに使われて欲しくないなと、（おまえがそういうこと言ってるの多分、トランプさん盗聴器使ってそうかって）だからそういうことに使われる。やっぱ人ってさあ、撃つのにためらうじゃん、人殺したくないじゃん、まあ訓練させられるのって嫌じゃん。31Y子はい、ありがとうございます。32Tどうだろうね。33T男シュミレーションならいいんじゃないの？VRってゲームでしょう？34L子だからそのうち現実もゲームだと思っちゃう人いるじゃん。35R男うん、多分いる人少ないと思う。36L子ちがうよ、だから、例えば本当は眼鏡かけているけど、現実では人殺してるみたいな、ゲーム感覚で人殺しちゃうかもしれない。37R男ああ、そういうこと！いたな、そういうキャラ！。38Y子マリオみたいに何かピョー

ンと（ちがうよ。昔あったな、薬中がやったら本当に死んじゃった。跳べば死ぬかも知れないってどんだけ弱いんだよ。ゲームだしだから大丈夫って）。**39R**男要するにゴーグルを付けたら中身はないじゃん（ゲームっぽくなっている）キャラがいっばおいる世界で倒したらうわーってやられるけど。現実の世界で撃ってるみたいな、そうなんて言うのか、バイオ…チームボードレス）。**40T**ちょっといい？じゃあ発言するとき手を上げて言って欲しいことと、L子さんこのところまとめてくれる？どういうことなのか。**41L**子はい、例えばだよ。ゲームで訓練していたとする。やっぱりある日いつも通り何だけど、何かやっぱり人と人って撃ちたくないんだよ、戦争したくないんだよ。だから、でもゲームだって思えばさあ、撃っちゃうじゃんやっぱり。ゲーム感覚で人。ゲーム感覚？ゲームだとそのリアルじゃないから人を撃ってるじゃん戦争のゲームって。で、例えば、戦争になったらやっぱり相手も生きてるじゃんだから、これは実話、うちが本で読んで思ったんだけど、やっぱり撃てない人もいるんだって、でもゲームなら撃てるんだよ。そしたらさあ、ゴーグルかけて撃ってる人はゲーム感覚なんだけど、撃ってる人は現実では人を撃てるのかさあ。**【25分】42T**男まず、ゲームやっている時点で他の本物の銃使わなくない？**43R**男だから、あの、まあ、はい！だから要するに戦争に駆り出されるんだよ。最初に銃持たされて、でもその前に、おれが言いたいことは、ゴーグルをつけさせられるんだよ、特殊な。ゴーグルの世界はそのマリオの（マリオどんだけ）の世界なんだよ、その持っている銃は本物の銃なんだけど、そいつが手元を見るとパイア持っているのマリオの。で、それでクリボー殺してるんだよマリオの世界だと。でも現実の世界だと銃で人を撃っている。そういうことでしょうか？（うん）。**44T**男その機械あるの？**45R**男あるんだって、すすんでるんだぜ。**46L**子だからつくられちゃうかもしれないじゃん。**47T**男無理だ、おまえには。**48L**子まあ、一部の予想だからね。**49R**男そうだよ、俺もできちゃうかも、うーバババババ。**50T**じゃあそのことはいい？私、L子さんに聞きたいんだけどさ、良い？聞いて？L子さんの夢が何なのかっていうこと、はっきりして欲しいことと、そういう風には使われて欲しくないって理解でいいのかな？そうするとL子さんの夢は何ですか？**51L**子はい、私の夢はゲームク

リエーターで、ゲームを作ることなんですけど今までは、VR、現実にも動いているっていう、そういうことが発達しているんで、あのVRがもし進んだら本当に起きている風にし感じちゃうかもしれないので、もっと進んだらサバイバルゲームみたいなこともするんで、それを生かしてきくと、戦争だったらそういうことができるんだって思ったからです。**52T**はい、わかりました。ありがとうございました。**53R**男サバイバルゲーム分かんない人いる？（大丈夫 わかる）。**54T**じゃあどうだろう、他にはどうだい、みんなが言ってくれたことで、ではわからないことはないかなあ？大丈夫かな、そしたらどうするかねえ、もう一回確認したいのは今まで学習したこと、さっきR男君がどうしていいかわかんないって言ったけれど、これだとやっぱりずっとわからないよね。どうしていいかわかんないよね。それを最後に考えてもらいたいなあと思うんですよ。ここで勉強したことと現実をつなげて行くのにどうしたいかということなんだけど、T男君このあとどうしたらいいだろう？何かある？**55T**男このあとですか？えーと、R男君が理解するまでおしえあう。**56TT**男くんは何かある？（わからないことですか）行事や公民でやったことを生かして、変えていきたいというR男君が行ったけど、どうするんですか？ってさっき聞いたじゃない、そうしたら簡単に思いつきで言ったから変えていけないって言っちゃたけど、これ行事や公民でやったことと世界をよくするってつなげることって。**57T**男多分、公民で習ったこと、日本の法について知る。日本の法律と違う国のとを比べて、その国は何を大切にしている、憲法をやってるかとかかわかると、比べて、その違いについて考えながらやっていくといいのかなと思います。**58L**子先生、いいですか？（ハイ）私とそのR男君が言った行事や公民でやったことっていうのは、異文化を理解する。公民で習ったことは、異文化を理解するってこととその国際交流はやっぱり必要だと思います。R男君。**59R**男はい、世界じゃなくてまずは湯西からやっていきたいです。湯西なら範囲が狭いので、ごみ拾いとかが、地域貢献とかで、活性化をめざしていきたいです。以上です。本当は最初、世界はむりだから湯西から日本、日本、世界って言いたかったけど、湯西先というの忘れちゃった。**60L**子R男君に質問なんですけど、湯西から日光、栃木ってだんだんかくなっていくじゃないです



か、どうやって大きくしていくんですか？ 61R 男 R男から、…無理だ、無理だ、湯西だけ（それなんで）できねーよ（無理って…）でも1個考えた、R男キャラバン、このキャラバンに乗って栃木県廻る。無理だ、俺は何言ってるんだ（無理じゃないじゃん）栃テレに写ってるかもしんない。62T どうだろうねえ、もう一回ちょっと今日やること確認したいと思うんだけど、今まで政治参加についてしちゃったのがよくなかったのかなあ。今まで学習したことで、自分たちのことっていうのをつなげて行くってことなんだけど、さっきT男君が言ってくれたことで、にれの木祭でバンドやったってことすごいって、これみんなはどうこのことって、L子さんはどうですか？ 63L 子はい、私はとてもなんて言うか家族に支えられたことが記憶に残っています。64Y 子私は、何かみんなが、一人ひとりのやる楽器とかを一生懸命やったから、何かできたんだなあって思って、すごい頑張りました。記憶に残っています。65R 男はい、えーと俺は、最初にバンドやりたいって言って、いろいろな難しいこととかあったけれどみんなですれを乗り越えていってにれの木祭やって、まあ成功できて、でも俺はその時に思ってここ、そのにれの木祭のステージに立ってやったけれどももしかしたらこのまますごい努力をしていけば、そういうライブハウスとか行ってそのステージで周りの人を笑顔にさせられるかもしれないと思ったからバンドを結成して将来バンドを結成したいなあと思いました。【40分】 66K 子はい、えーと多分、バンドはあの、この5人では、なんかなんて言うの、出来ないって言うか、いろいろな人の支えがあったからできたんだと思います。檜山先生は教えてくれたしとか、中川先生はドラムとか貸してくれたりとかしてくれたからあの本当にできたんだと思います。67T きいていい？ R男君、あのバンドやりたいって言って、最初言っていた、難しいこと乗り越えていったけど、どんなこと乗り越えたの？ 68R 男なんか、最初は、みんなコードとかあんまり読めなかったし、リズムとかも全然あわなかったし、弾けなかったから、でもそういうところは、あの大学生とか来し、みさき先生とか来り、檜山先生もきたり色々な先生がいたから乗り越えることが出来たんだと思いました。69T そういうことか、みんなどう思う？それって、その乗り越えたことで他に無いかな？何でできたのかなって、そういう感じね。

あともう一つ聞きたいんだけど、K子さんさあ、平和にするのに自分の回りの人と仲良くするけど、毎日仲よくできるわけじゃないけど、あやまったり、何だり仲良くやっていくとかが大切っていつてくれたじゃない。それはどうしてそんな風に思うの？ 70K 子えーとまあ、こういうことを体験したからこういうことが言えるんだと思って、なあ、やっぱり人は仲良くするべきだから、うん、そうですね、だから、うん、平和になると思いました。71T なるほど、ありがとうございます。きょうやってどうだったろう？どんなことがわかったかっていうことをノートに書いてほしいんだ、どんなことがわかって、どんなことがわからなかったかっていうことを、いいかなあ？【45分】 <間>じゃあ、ちょっと言ってもらおうかなあ、L子さんからちょっと言ってもらっていいですか？ 72L 子今日、わかったことは、みんなが思っていることと、一人の力じゃ、世界、世の中はわからないこと、でも一人ひとりの人権は大事にすることです。わからないことは、あのどうしたら戦争はなくなるかとか、栃木、湯西川の活性化です。K子さん。73K 子はい、思ったことは人それぞれ考えや意見が違うことで、共感する場面が多かったです。一人の力は何も出来ないの、みんな支え合って生きていくことが大切だと思いました。Y子さん。74Y 子はい、私がわかったことは、学校で習ったことは、平和などが、これからの未来を変えたり変えられなかったりするんじゃないかな、使しようだから、うまく使えたら変えられるんじゃないかなってわかりました。R男さん。75R 男はい、まずは大きなことより、小さなことをクリアするのが大切だなって思いました。ゲームをやるときは、チュートリアルっていうのをクリアしてどんどん強くなることがあります。そのチュートリアルをえーと、クリアして、地域を発展や場の関係などをやって行きたいと思いました。T男君。76T 男はい、えーと自分がわかったことは、みんな平和を願っているんだなあということで、あとは行事や公民で習ったことは、社会に出る僕たちには必要なことだなと思いました。（チャイム）わからにことは、世界が仲良くすることがちょっとわかりません。（何？）世界を仲良くすること（方法みたいなやつ？）うん。77T なるほどね、じゃあさ、今日、やっぱりずっと授業やっていてすごく難しいことだろうなあと思ってたんだけど、でもそれなりに考えてくれたこと

があったよね。私、今日一番よかったのは、K子さん、これ、自分のことと経験したことだって言ってたけどさ、それから平和ってことを考えてきたんだよね、平和な世の中がいいよってずっと言ってきて、それを考えてくれたことはすごく良かったなあって思うんだ。もしかして、色々なことを乗り越えられつつあるのかなって思うんだけど。そうだとしたら、私はすごく嬉しいし、みんなもきっとそのことはわかっているんじゃないかなと思うんだ。あと、自分の夢ってということで、L子さん言ってくれたよね。これがこういうふうに使われたら嫌だって、言っていたけど、夢を使われるより前に何をやるかっていうこと、R男君が言ってくれた、小さなことからやるっていうことはやっぱり大切だと思うから、普段の生活でやっていくしかないと思うんだ。2学期もあと少しで、受験が迫っている仲でどういう風にするのかってということだから、みんなも難しいととだとは思いますが、よく考えてくれました。あとT男君、いろいろなことを出してくれたこと、にれの木祭のこと、成功したのは、さっきR男君が言ってくれたけど、難しいことをみんなで乗り越えたってということあったけどさ、もう一つみんなでぶつけて話しあうことしたんじゃない。最初のとは大分違ってたよね。あの日文化祭の日、R男君が言っていたじゃない。できたのはみんなであの意見をぶつけてやったから、だんだん話し合って、納得してやれたよって。それって民主主義とか話し合いではすごく大事なことじゃないかなって私は思っています。実際そういう場面って色々なところでできているんじゃないかな。あのオープニングやクロージング、運動会のダンスだってそうだったよね。そういうことは公民で学習したこととつなげられるといいなと思うんだよ。公民で学習していることは、私たちの生活ではどういう場面かなあっていうことを考えていくとしっかりわかるだろうし、受験勉強にも役に立つと思うんだよそれ。次からまた考えていきましょう。終わります。(起立、礼。ありがとうございました)

平成29年3月31日 受理